

第30回

# しまね景観賞



島根県

# はじめに

島根県知事

丸山達也



私たちのふるさと島根には、美しい自然、人々の営みから創り出された農山漁村、先人の知恵が受け継がれた歴史的、文化的な風景など、それぞれの地域で特色ある景観が今も大切に守り育まれています。

県では、こうした優れた景観を将来にわたって保全するとともに、新たな魅力ある景観を創り育むことを目的に、平成3年に「ふるさと島根の景観づくり条例」を制定し、様々な施策を進めております。その一つである「しまね景観賞」は、魅力ある島根の景観づくりに貢献している街並みや建造物、活動などを表彰し、快適で文化の薫り高い島根の景観を形成していくことを目的に平成5年に創設し、この度30周年を迎えました。これまで景観づくりに携わってこられました皆様、本賞の趣旨に賛同し御応募いただきました皆様、及び審査委員の皆様には厚く御礼申し上げます。

第30回となる今回は、大賞の「宇都井駅公園」をはじめ、優秀賞5件、奨励賞4件のあわせて5部門で10件の活動や建造物を表彰しました。さらに、過去の受賞物件の中で、受賞後も魅力ある地域景観の創出に向け、取組を継続しておられる「麓耕つつじの里」(第8回優秀賞)と「天国に一番近い里」(第21回大賞)を「景観づくり貢献賞」として表彰しました。

受賞されました皆様には心からお祝いを申し上げますとともに、これからも素晴らしい景観を守り、育てられていくことを大いに期待しております。

県では、今後とも島根の魅力ある景観の保全・創造に向けて取り組んでまいりますので、県民の皆様におかれましても一層の御理解と御協力を賜りますよう、お願いいたします。

令和5年2月

# 委員長選考総評



しまね景観賞審査委員会

委員長 **藤岡大拙**

「しまね景観賞」は第30回を迎えた。今回も96通と多くの応募があり、この賞が引き続き広く受け入れられていることがうかがえる。

選考に当たっては、まず書類審査で26件を選定し、その後、現地審査と最終審査会を経て、6部門12件の建造物や活動等を選定した。

30周年の記念となる今回、『宇都井駅公園』が大賞を受賞した。廃線となったJR三江線駅の鉄道遺産を通じた交流が広がりを見せている点を評価した。

優秀賞受賞、「まち・みどり・活動部門」の『くりまゆり』は、小さな山間集落で、花を育てる活動を通じた仲間・生きがいづくりが行われている。「土木施設部門」の『西郷大橋』は住民の暮らしに欠かせないインフラかつ町の第一印象として記憶に残る橋である。「公共建築物部門」の『Entô』は、隠岐ジオパークの拠点としてオープンした宿泊施設だ。コンセプトの一つ「シームレス」を体現するかのように景色と室内、旅人と島人とをこの施設がつないでいる。「民間建築物部門」、『加島茶舗』の創業は明治24年。周りの古い家、家並みに囲まれた中で渋い古さをいっそう醸し出している。「屋外広告物・その他部門」の『KIRARA モニュメント』。白いモニュメントが目を引き、海と空の青、周りに芝や山などと相まって一つの世界観を作り上げていた。

奨励賞受賞、「土木施設部門」の『茶屋前橋』は、昭和の面影を残した木の橋で、橋と宍道湖、その先に見える山並みが合体するよう見えるところがとても美しい。「公共建築物部門」の『美郷町サテライトオフィス「みさと。ネスト」』は旧粕淵村役場を当時の外観を残しながら改修。新たな施設として町の人と利用者との交流を生む。「民間建築物部門」の『art office makihara』は、閑静な住宅街に綺麗に飛び込む様に設計がされ、今後地域のランドマークとしての役割を担うだろう。「屋外広告物・その他部門」の『「野間の雲海」案内看板ほか～美郷町魅力再発見プロジェクト「みさと。」デザインの出発～』は、オリジナルのフォント、絵柄を使った統一感あるデザインで美郷町の認知度を高めている。

そして、「景観づくり貢献賞」。景観賞受賞後も地域の人々の活動と努力により今もなお美しい景観が保たれているとして『麓耕つづきの里』(第8回 優秀賞)と『天国に一番近い里』(第21回 大賞)を選んだ。

島根県の景観賞制度が始まってから、令和4年で30回を迎えました。その間、県民の景観意識は着実に高まり、県土の隅々まで美しい景観が生まれつつあります。今や他県と比べて少しも見劣りするものではありません。県民の皆さんの努力の賜物です。30年間審査委員を勤めさせてもらった者として、景観賞がいささかでも意識向上に寄与したのでは、と感慨ひとしおです。今後ますます景観形成に磨きがかかることを願ってやみません。

令和5年2月



# 宇都井駅公園

邑智郡邑南町宇都井



山を抜け山に入る鉄路の横線と、それを支えて並ぶ橋脚の縦線。愛称「天空の駅」も太い縦線をなし、すくと立つ。緑の谷あい広がる、この重量感ある景観も、活発な活動あればこそ壊されずに残ったのだと思えば感慨深い。NPO法人「江の川鐵道」を中心<sup>てつどう</sup>に町、地元が一体となって奮闘する、鉄路の記憶を未来に引き継ぐ取り組み。「廃線になっても地域がなくなるわけではない」が合言葉という。

駅をただの遺物とせず、時に駅として蘇らせる。春夏秋の何日間かトロッコを走らせるのだ。レール上を行くゴトンゴトンという響きは、祭りの日の鼓動にも似て懐かしくもあり、力強くもある。小さな冒険を楽しもうと大勢の人々が集う。お陰で駅前の県道は拡幅され、トイレは洋式水洗に。何より地元のみなさんが、ヤル気を喚起されて元気になった。

毎年11月の2日間、駅周辺を10万球の光で彩る「INAKAイルミ」もまた、人を引き寄せ、関係人口を生み出す。2010年から続く幻想的な風物詩だ。準備段階の週末には県内外から多くの支援者がやってくるのだという。

少子高齢化に悩む人口100人にも満たない地区が懸命に踏ん張っている。廃線による衰微など杞憂に過ぎなかったのだと嬉しくなった。

(審査委員 伊藤ユキ子)



- **事業主体** 特定非営利活動法人江の川鐵道  
邑南町（設置者）
- **概要** 宇都井駅 橋長：159.90m 高さ：20m  
邑南町が宇都井駅と口羽駅をJRから取得し2021年4月には「三江線鐵道公園」として一部が一般開放されることになりました。NPO法人江の川鐵道は、三江線が廃線となった2ヶ月後の2018年5月に設立された地域づくりを目指す団体で、宇都井駅公園の指定管理事業者です。会員は100人を超え、県内外から趣旨に賛同し、トロッコ運行やINAKAイルミの支援に駆けつける協力者(関係人口)によって運営が続いています。



まち・みどり・活動部門

# くりまゆり

雲南市大東町西阿用



「くりまゆり」ってどんなユリ?興味津々に雲南市大東町の山里を訪ねた。濃厚な甘い香りに誘われ栗間良夫さんの敷地に入ると鮮やかな大輪の花々に目を奪われる。100鉢を超えるプランターに「ユリの女王」と呼ばれるカサブランカが約250本植えられている。「くりまゆり」は栗間さんの名前だったのだ。

20年ほど前、プランター3鉢から栽培を始めたという。立派な花を咲かせようと試行錯誤を繰り返し、現在の栽培方法にたどりついた。1本の茎から26輪のカサブランカの花が咲いた時は見事だったと笑顔で語る栗間さん。しかし育てるには一年を通して様々な作業が必要で、到底一人で出来ることではない。栗間さんの人柄に魅かれ各地から集まった20人以上の仲間が、その大変な作業に協力する。

カサブランカが満開を迎える7月。「くりまゆりカサブランカ祭り」を開催する。イベントステージや、手打ちそばの振る舞いなどもあり、多くの来訪者は華やかな花々に心和ませる。栗間さんと仲間の皆さんが、お揃いのピンクのTシャツを着て祭りを盛り上げるという。カサブランカの栽培はシニア世代の皆さんの仲間づくりと生きがいにつながっている。そして地域を超えた交流は、山村の小さな集落に賑わいを呼んでいる。

栗間家の歴史を刻んできた母屋、そして白壁の蔵。そこに咲く華やかなカサブランカは、意外にも落ち着いた日本家屋と調和して、あでやかな景観をつくり出している。

(審査委員 大西友子)



●事業主体 栗間家カサブランカまつり実行委員会  
会長 栗間良夫

●概要 雲南市大東町西阿用の元会社員、栗間良夫さんは、ご自宅の敷地内で、20名以上のボランティアの方々と共に、一年を通して、約250本のカサブランカ(ユリ科ユリ属)を育てます。そして、毎年7月の第2土曜日(夕刻)には「くりまゆりカサブランカ祭り」を会費制で開催し、地域を盛り上げます。毎年、各地からたくさんの方が訪れ、色鮮やかな花々を楽しんでいます。



土木施設部門

# 西郷大橋

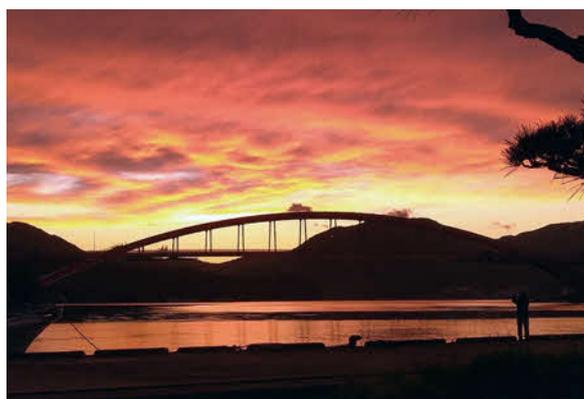
隠岐郡隠岐の島町岬町～下西



西郷港にフェリーで入港する時、港町風情に寄り添うように大きなローゼ橋が見えてくる。それが西郷大橋だ。ゆるやかな曲線を描くようにして海をまたぎ、空の玄関口隠岐世界ジオパーク空港がある岬地区と、海の玄関口西郷港がある西郷地区をつないでいる。どの方角から見ても隠岐の海と山の景色とともにあるこの橋は、四季折々、島の風景に沿いながら、実に様々な表情を見せる。特に、真夏の空の下の西郷大橋の存在感は圧巻。海も空も山も色濃く見える中、西郷大橋の赤い色がくっきりと浮かび上がるのだ。

架橋は昭和52年。当時、このタイプの橋としては東洋一の大きさを誇ったという。すぐそこに見える対岸でありながら渡し船で行くか、車で大きく回っていかしかなかった2つのエリアが、この橋ができたことで陸路でつながり、暮らしやすさは格段に上がったはずだ。以来、この地のランドマークとなった西郷大橋は、島の自然と町の景色をつなぎ魅力的な景観をつくりだし、島民の暮らしを支えている。島民は親しみを込めてこの橋を「赤橋」と呼ぶ。

(審査委員 谷田一子)



- 事業主体 隠岐の島町（管理者）  
島根県（耐震補強工事）
- 概要 橋長：271m  
形式：中路式ローゼ橋  
架設年：昭和52年（1977年）  
耐震補強事業期間：平成26年度～令和4年度



公共建築物部門

# Entô

隠岐郡海士町福井



海士町の玄関口菱浦港に面した丘に、海を臨んで<sup>エントウ</sup>Entôは建つ。島の未来をかけたという「ホテル魅力化PJ」の一事業として5年をかけて建設・整備、2021年7月にグランドオープンした。

海側からのEntôは、窓、というより一面がガラス張りの部屋が並んでいるイメージだ。水平な屋根は周囲の景色を損なうことがない。建材には鉄筋コンクリートではなくCLT工法の木材が使われており、ガラスと木の質感が洗練された美しさを醸す。ホテル下の法面も美しく整備され海へと自然に繋がっている。Entôがここにあることで、この場の魅力もまた際立った印象だ。

室内に足を踏みいれると、目の前に飛び込んでくる景色は圧巻。海側の壁一面は窓となっており、そこに手付かずの島前カルデラが拡がっている。窓辺に立つと、まるで海の上に立っているかのような錯覚に陥る。

前庭部のテラスでは焚火会なども開催。島人と旅人が交流する場にもなるという。Entôのコンセプトのひとつに「シームレス」があるが、まさに、景色と室内、自分と大地、旅人と島人、様々なものをシームレスにつなぐ場・空間となっていた。

「Entôに泊まるために隠岐にきた」と、そう話す旅人にも少なからず出会う。

Entôという名前にこめられたのは、ふたつのエントウ(『遠島』と『縁島』)。

今後、この「遠き島」に立つEntôは、たくさんの人と隠岐を結ぶひとつの拠点となっていくのだろう。



- 事業主体 海士町
- 設計者 株式会社 マウントフジアーキテックススタジオ  
一級建築士事務所
- 施工者 前田建設工業・鴻池組特別共同企業体  
前田建設工業株式会社 中国支店  
株式会社鴻池組 山陰支店
- 概要 別館(新築):3階建 (CLTパネル工法)  
本館(改修):5階建

(審査委員 谷田一子)



民間建築物部門

# 加島茶舗

松江市西茶町



昼間の人通りの少ない西茶町の通りに明治24年創業のお店があります。約35年前、建て替え当時の水色文字の店舗名の木の看板と、藍色の大きな「のれん」がお店を印象づけており、風でそよぐのも効果があります。全体に木造建築ですが、腰部等は和風建築の要素を取り入れ壁は漆喰塗で仕上げています。

屋根勾配は隣家とあっていて違和感がなく、全体に調和されています。店舗は、自動車が置けるように通りからセットバックしてあるため、外観に余裕ができています。また、入口の4枚ガラス木戸からはデザインの違うパッケージのお茶の陳列商品が見られます。店舗は屋根の高さと間口とのバランスが良く、小さな木戸の入口と木製の縦格子窓の雰囲気が過ぎた年月を感じさせます。商店街は自転車、歩行者と比較して、車がどこも主流となり昔ほどの賑やかな面影が漂っていません。5月頃に花鉢や格子窓にプランターの朝顔の日差し除けなどをすれば店舗前と通りの雰囲気アップにつながると思います。

(審査委員 仁宮敏夫)



- 事業主体 有限会社 加島茶舗
- 設計者 加島幸夫 (デザイン)  
有限会社 奥原設計事務所 (構造設計)
- 施工者 有限会社 舟越建設
- 概要 構造: 木造

建築面積: 169.60㎡  
敷地面積: 263.01㎡  
完成: 昭和63年2月  
「加島茶舗」は、創業明治24年の松江市の老舗のお茶屋さんです。凛とした歴史を感じる建物で、西茶町の古式ゆかしい街並みにマッチしています。



屋外広告物・その他部門

# KIRARA モニュメント

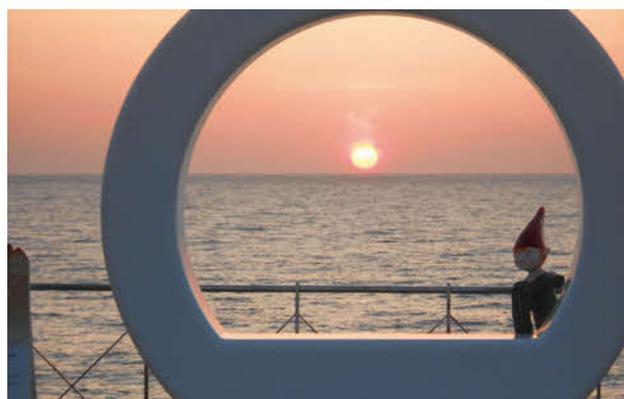
出雲市多伎町多岐



国道9号沿いにある「道の駅キララ多伎」の敷地内に、真っ白なモニュメントが並ぶ。設置されたのは令和元年とまだ新しい。白い文字、海と空の色合い、建物の明るいテラコッタ、それぞれが引き立て合い印象的な風景をつくる。日本海を背に並ぶ「KIRARA」の文字は、正面に山陰道を見据えている。白い積み木で作られたような文字の隣には、白い円形のベンチ。ベンチにはフィンランドの妖精トントゥが顔をのぞかせ、遠く離れた北欧の香りを感じられる。

初夏から秋口にかけて、このベンチの輪の中に夕日が臨めるよう設計されているところも面白い。これを目当てに、写真を撮りに訪れる人もいるとのこと。季節や天候で表情のかわる景色とともに、記念撮影もいいかもしれない。「キララ多伎に来たよ!」と誰かに伝えたいかな、そんな1枚になりそうだ。

(審査委員 杉谷真理子)



- 事業主体 株式会社 多伎振興
- 設計者 株式会社 シグナル・どんぐり倶楽部・株式会社 あしたの為のDesign (モニュメントストーリー作成)・特定非営利活動法人出雲フィンランド協会 (トントゥデザイン)
- 施工者 株式会社 シグナル・どんぐり倶楽部
- 概要 国道9号沿いで海の景色が人気の「道の駅キララ多伎」の東側に「KIRARA」の白いモニュメントと、白い丸形ベンチが設置されています。白い丸形ベンチには、多伎町と交流のあるフィンランドゆかりの愛らしい精霊のオブジェが海側から顔をのぞかせています。来訪者が、海や夕日を背景に記念撮影をするなど、道の駅キララ多伎のスポットとして定着しています。



土木施設部門

# 茶屋前橋

松江市西浜佐陀町



橋の前で木橋と周囲の風景を眺めると昭和の時代に戻りました錯覚さえ覚えます。名前から気持ちが引かれる木の橋です。同じような木橋が城山のお堀に何か所か掛かっています。この近辺は宍道湖の漁師さんの住居もあり自動車も通れる木橋です。

この橋が平成11年に架け替えられてから、現在に至るまでの経緯について、資料を基に考察してみました。木橋は、橋の両側の住宅側に接して橋の基礎部が掛かっています。永久橋(コンクリート橋や鋼橋)に改修するには、膨大な事業費が生じるほか、住宅の移転による住民への負担等が課題となるため、木造構造を維持しているのが現状のようです。様々な要素でこれまで3回に分けて部分補修が実施されています。

木橋の構造は主桁、橋脚、下部補強材等、細部まで木材を使用しています。このため橋の全景は細かい部分までバランスよく保持されています。橋の中央に立ち宍道湖を眺めてみると、手作りされたような船着場、水辺と接する塀の石垣、毎日変わる湖面の表情そして、遠景の山々、帰途の漁船の音、早朝と夕方の空の色が同時に景色と一体になります。ランドマークの橋と周囲の景観と一緒に存在していることが、ポイントになりました。

(審査委員 仁宮敏夫)



●事業主体(管理者) 松江市

●概要 路線名:市道茶屋前橋線  
河川名:佐陀川  
架設年次:平成11年  
(その後、部分的に架け替え修繕)  
橋長:39.6m(6径間)  
幅員:全幅員4.0m(有効幅員3.7m)  
構造:木造桁橋  
重量制限:2.0t

宍道湖から日本海に流れる佐陀川の河口に架かる「茶屋前橋」は、平成11年に架け替えられました。構造は木造で、宍道湖や民家など周辺の景観に溶け込んでいます。橋の下をしみ船が通う風景は、とても情緒的です。



## 公共建築物部門

# 美郷町サテライトオフィス「みさとと。ネスト」

邑智郡美郷町粕浏



昭和3年に粕浏村の役場として建設され、その後縫製工場として向って左側の部分が増築され活用されていましたが、平成30年以降この改修が計画されるまでは使用されていない状態でした。

この建物の価値を良く知る地元の人々の熱意もあり、多くの企業が「美郷町から全国へ」羽ばたいていくネスト(巣)となるようにとの思いが込められています。建物は建設当初を忠実に復元しそれを全国から人を呼び込めるサテライトオフィスにリノベーションし、又、地域との交流の促進に貢献しています。何より素晴らしいのはこの建物に愛情を込めてそして誇りをもって説明される地元の方の熱意です。

「浄土寺」「亀遊亭」等、立ち並ぶこの通りが美郷町に人々を呼び込む起爆剤となっています。

(審査委員 矢野敏明)



- 事業主体 美郷町
- 設計者 株式会社 STUDIO YY
- 施工者 彦田工務店
- 概要 竣工年月：令和4年3月  
構造規模：木造2階建  
延床面積：595.62㎡  
建築面積：325.64㎡  
築約100年という歴史そのものを価値として捉え、焼杉の美しい姿や木製建具を復元するようし、町の歴史的資産として再生するよう改修された。





民間建築物部門

# art office makihara

出雲市塩冶有原町



画家・<sup>まきはらいくろう</sup>横原郁朗氏のアトリエとして建てられた、<sup>アート オフィス マキハラ</sup>art office makihara。作風を意識してデザインされたもので、シンプルで大胆な輪郭をもちながら街並みにひっそりととけこんだ佇まいには、不思議な魅力がある。モノトーンを基調としているものの無機質さを感じないのは、玉砂利や杉材がはじき放つ光や、しなやかに枝を伸ばしたアオダモが、アートオフィスにやさしい動きをもたらすからだろうか。ゆるやかな勾配の屋根、背の低い塀、訪れる人をいざなうアプローチ、屋外から内へとつづくグレーの床タイルと杉板張りの天井…殊に、街との距離感、境界のつくりかたが「いい塩梅」なのだ。

地域の人たちに親しまれる場所になりたい。道案内の目印に、絵画に触れるきっかけに、街灯のないこの道の明かりに、なれないだろうか。ものつくる人たちの、願いが込められた空間である。

(審査委員 杉谷真理子)



- 所有者 横原 郁朗
- 設計者 株式会社 山根一史建築設計事務所
- 施工者 ヒロシ 株式会社
- 概要 構造：木造平屋建て  
建築面積：267.64㎡  
敷地面積：566㎡  
完成：令和4年8月  
島根県の画家、横原郁朗氏のアートオフィスは、閑静な住宅街に立地しています。スタイリッシュながら周辺と調和し、温かみを感じることができるように、様々な工夫がなされた建物です。





屋外広告物・その他部門

## 「野間の雲海」案内看板ほか

～美郷町魅力再発見プロジェクト「みさとと。」デザインの表出～

邑智郡美郷町粕渕ほか



折り重なる山々に、悠然と流れる江の川。美郷は紛れもない山里である。が、それを逆手にとった魅力再発見プロジェクトのコンセプトは「よくある田舎の、どこにもない物語」。その序章へと誘う看板標識もじつに独特だ。

例えば墨絵の如き雲海が鑑賞できる「野間の雲海」を示す看板も、ほか3か所に立つ案内標識も、公式サイト<sup>のま</sup>のデザインと通じていて、童話の世界に遊ぶかのような絵柄。中には青に白文字の従来型の上に貼り付けた標識もあり、よって下の面の凸凹が見えたりもするのだが、愛らしい絵が勝って気にならない。むしろ、無駄のない利用法と好印象を受ける。

これら統一感ある看板標識は、町内外に目下18設置されているとか。すべてに共通するのが深緑だ。江の川の色という、山影を映す水面の……。一色で山も川も表す深緑は、なるほど美郷にふさわしい。さらには書体の珍しさ。どうやら唯一無二のフォントらしい。町の北西に位置する鴨山は、歌人斎藤茂吉が柿本人麻呂終焉の地と断言したところ。そんな縁から万葉文字を意識して創作されたものと聞いた。

誠に独創的な〈案内役〉たち。ようこそ美郷へ、「どこにもない物語」をたっぷりお楽しみあれ、と微笑んでいるようでもある。

(審査委員 伊藤ユキ子)



●事業主体 美郷町

●設計者 (企画・デザイン) 株式会社 シフトブレイン

●施工者 株式会社 シグナル

●概要 「みさとと。」デザインの看板は町内に14基、町外に4基の18基が設置されており、野間雲海ビュースポット、田之原展望台などのフォトスポットを示す看板のほか、町境には美郷町に入ったことを示すウェルカム看板、町外にも美郷町の温泉を案内するための看板があります。



# 麓耕つつじの里

【第8回(H12) 優秀賞】

鹿足郡津和野町耕田



「<sup>くゑい</sup>久留米<sup>つつじ</sup>つつじ」が1万本植えられ、<sup>ろくごう</sup>麓耕自治体景観整備実行委員会の平成10年4月からの取組みにより第8回まち・みどり部門で優秀賞を受賞されたこの地は、今も鯉のぼりが70~80匹泳ぐ15000本のつつじの里になりました。

地球温暖化の影響なのか、満開の時期は往時より早まり4月下旬になりました。初夏は葉の緑、秋は紅葉を楽しめます。次の年も綺麗に咲くように、花芽がつきやすくなる剪定作業を行っておられ、体力の負担が大きい1haもの広さに渡る草刈りも欠かせませんし、イノシシに狙われていて柵を設置し、20戸の集落の皆さんが総出で景観を維持し続けています。24年経ても美しい眺望を保ってこられた、そのご尽力は「景観づくり貢献賞」にふさわしいと思われます。

線路や国道から見える壮観な遠景も、間近で見ると葉が小さく花が大きく見える躑躅一本一本も、未来に残していくのが高齢化により難しい局面を迎えつつあります。この里を支えていく仕組みづくりのアイデア募集も、今後のしまね景観賞制度に課せられた使命なのかもしれません。

(審査委員 藤居由香)



●事業主体 麓耕自治体景観整備実行委員会

●概要 植栽面積：約1ha  
会員：20戸(20人)

麓耕自治体景観整備実行委員会では、4月下旬からの最盛期、臨時駐車場の開放やバイオトイレの設置にも取り組まれています。つつじや鯉のぼりのフォトジェニックな演出だけでなく、来訪する観光客が快適に過ごせるための環境整備も考えられています。



# 天国に一番近い里 【第21回 (H25) 大賞】

邑智郡邑南町上口羽



## 「これぞ桃源郷」

邑南町上口羽の町並みを通り過ぎ、クルマは谷合の山道をしばらく上ると、忽然と紅白のハナモモの咲き匂う桃源郷が眼中に飛び込んでくる。まさに天国である。天国とは、俗世間を離れた楽園、つまり桃源郷。陶淵明の桃花源記では、舟で訪ねるのだが、舟とクルマの違いはあるが、おのずと陶淵明の気分になった。10年前(平成25年)、今は亡き佐々木恵未委員(江津市の童話画家)と共に訪ねたことがある。

川角集落のわずか13人の老人たちは、衰滅するふる里の集落を何とか救おうと、平成18年に企画し、翌年から実行に移し、ハナモモを植え、下草に菜の花を添えて、美しい天国を現出する村づくりをはじめた。私たちが訪れたときは、もう1400本以上が植えられ、菜の花畑は80アールにおよんでいた。高齢者の皆さんの、ふる里を守ろうとする意気込みをみて、思わず熱いものがこみ上げた。集会所でお茶をいただいた。出してくれた六十歳くらいの男性は、「わたし飛び抜けて若くて、こき使われています」と言って明るく笑った。

あれから10年、今回は大西友子委員と訪ねた。ハナモモの樹数は大きく増え、菜の花畑も拡張され、谷合の左右の旧耕地をうずめ尽くしていた。鮮やかな紅白と黄色の織りなす色彩、あたりに漂う

馥郁たる香り、思わず息をのむほどだ。これが天国でなくてなんであろう。

川角集会所の前の駐車場は拡張され、多くのクルマが駐まっていた。大勢の人が観賞し、癒されていた。10年ぶりに会った地元の日高さん(88歳)は、笑顔にあふれていた。

天国に一番近い里づくりは、高齢者の皆さんの不断の努力によって、益々桃源郷の楽園に近づいていくことだろう。川角の皆さん頑張ってください。

(審査委員長 藤岡大拙)



●事業主体 桃源郷 川角集落

●概要 第21回(平成25年)に大賞を受賞。現在ハナモモは約2400本になりました。見頃は4月上旬から下旬にかけてで、白やピンク色の花桃と、黄色の菜の花が、次々と色鮮やかに咲き誇ります。

# 第30回 しまね景観賞 応募要領

第  
30  
回

# しまね景観賞 募集

## 趣 旨

魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物及び活動等を表彰することにより、快適で文化の薫り高いふるさと島根の景観形成に資することを目的とします。

## 募集部門

島根県内において、景観に配慮して整備された施設又は行われている活動を募集します。また、過去に応募された物件の再応募も可能です。ただし、1～5について過去にしまね景観賞を受賞した物件、6について過去に貢献賞を受賞した物件は除きます。

### 1 まち・みどり・活動部門

(1) 積極的に景観整備されているまちなみ及びまちかど(農山漁村集落を含む。)並びに緑化及び修景の事例

- [ 例示 ] ●良好な維持管理によって、歴史的なたたずまいを残しているまちなみ、まちかど
- 良好な維持管理によって、自然と調和した景観を保っている農山漁村の集落
  - 周辺の景観と調和するように垣、塀、門、花壇等を設けたもの
  - 通りにゆとりとうるおいを与えているポケットパーク
  - 生垣の整備や敷地を一部公開するなどして、道路沿いにゆとりとうるおいを創出しているもの
  - 街路樹等を整備し、ゆとりとうるおいを創出しているもの
  - 優れた既存の樹木を修景に生かしているもの
  - 採石事業、道路事業等において、周辺の景観と調和するように法面を緑化しているもの

(2) 景観づくりのための行為、活動等

- [ 例示 ] ●住民協定、建築協定等を結んで、良好な地域景観の形成に努めているもの
- 自治会の環境整備活動などを通じて地域の景観づくりに貢献しているもの
  - 魅力ある夜間景観を造りだしているライトアップ

### 2 土木施設部門

土木施設等(道路、橋、河川、公園、住宅団地の造成等)

### 4 民間建築物部門

左記 3 以外の建築物(ただし、史跡、神社仏閣等は除く)

### 3 公共建築物部門

事業主体が国、地方公共団体及び次に掲げる公共的団体である建築物

#### 【公共的団体】

水資源機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、都市再生機構、労働者健康福祉機構、高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本下水道事業団、中小企業基盤整備機構、地方住宅供給公社、土地開発公社、国立病院機構、国立高等専門学校機構、国立大学法人、公立大学法人

### 5 屋外広告物・その他部門

(1) 屋外広告物等(看板、公共サイン、モニュメント及びストリートファニチャー等を含む)

- [ 例示 ] ●地域の個性を壊すことなく企業等の個性を表現した看板
- 周辺の景観に配慮したデザインの案内板

(2) その他上記の各部門に含まれないもの

### 6 景観づくり貢献賞

しまね景観賞30周年を記念して、これまでの受賞物件の中で、受賞後も引き続いて魅力ある地域景観の創出のため良好な景観づくりを行っているもののうち、特に優れたもの

# 第30回 しまね景観賞 選考経過



しまね景観賞表彰銘板

## 審査経過

- 応募期間  
～令和4年8月31日
- 応募結果  
応募総数 96通  
応募物件 90件
- 第1次審査（令和4年9月7日～9月22日）  
応募書類、写真をもとに第2次審査の対象となる26件を選定
- 第2次審査（令和4年10月13日～10月20日、11月10日）  
選定した26件について、現地調査及び最終審査会を行い、12件を選定
- 結果  
12物件を受賞候補物件として、審査委員会で決定

## 審査委員

- |        |  |
|--------|--|
| 行政     | <b>五十川 泰史</b><br>島根県土木部長                               |
| 作家     | <b>伊藤ユキ子</b><br>紀行作家                                   |
| 文化     | <b>大西 友子</b><br>山陰ケーブルビジョン株式会社 番組ディレクター                |
| 地理学    | <b>杉谷真理子</b><br>独立行政法人国立高等専門学校機構<br>松江工業高等専門学校 人文科学科講師 |
| まちづくり  | <b>谷田 一子</b><br>京見屋分店                                  |
| 造園     | <b>仁宮 敏夫</b><br>(一財)日本造園修景協会 島根県支部 幹事                  |
| 芸術学    | <b>八田 典子</b><br>公立大学法人 島根県立大学 総合政策学部 教授                |
| 美術     | <b>福原 幸恵</b><br>画家                                     |
| 住居デザイン | <b>藤居 由香</b><br>公立大学法人 島根県立大学 人間文化学部 教授                |
| 歴史学    | <b>藤岡 大拙</b><br>公立大学法人 島根県立大学 短期大学部 名誉教授               |
| 建築業界   | <b>矢野 敏明</b><br>島根県建築士事務所協会 会長                         |

※任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日（敬称略／50音順、○印は審査委員長）

## 第30回しまね景観賞 第1次審査結果

部門	名称	市町村
まち・みどり・活動	くりまゆり	雲南市
	種さくら公園	益田市
	龍頭が滝	雲南市
	高原公民館入り口前の藤棚	邑南町
	宇都井駅公園	邑南町
	月山富田城跡の整備事業	安来市
土木施設	ひのみさき夕日展望台	出雲市
	大山隠岐国立公園 地蔵崎園地	松江市
	西郷大橋	隠岐の島町
	茶屋前橋	松江市
公共建築物	潮温泉施設	美郷町
	Entô	海士町
	旧大久小学校校舎	隠岐の島町
	美郷町サテライトオフィス「みさと。ネスト」	美郷町
	道の駅 ごいせ仁摩	大田市
	開業100年「津和野駅」の新駅舎	津和野町

部門	名称	市町村
建築物 民間	art office makihara	出雲市
	加島茶舗	松江市
屋外広告物 その他	江津市のデザインマンホールとマンホールカード	江津市
	「野間の雲海」の撮影スポット案内看板・標識	美郷町
	津和野カトリック教会	津和野町
	KIRARAモニュメント	出雲市
景観づくり 貢献賞	まぼろしの広浜鉄道「今福線」	浜田市
	麓耕つつじの里	津和野町
	ヨズクハデ	大田市
	天国に一番近い里	邑南町

# しまね景観賞 受賞一覧

## 松江市

- 浅野小児科医院 (第1回/民間建築物)
- 塩見縄手地区 (第2回/まちなみ)
- 宍道湖ふれあいパーク (第2回/公共土木)
- くにびきメッセ モニュメント (第2回/工作物)
- 白潟公園 (第3回/土木施設/優秀賞)
- 八束町庁舎 (第3回/一般建築物/優秀賞)
- ぐるっと松江・レイクライン (第3回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋川沿い柳並木通り (第3回/まち・みどり/奨励賞)
- 高橋正訓邸 (第3回/個人住宅/奨励賞)
- モニュメント・ミュージアム 来待ストーン (第4回/大賞)
- 京店周辺整備事業 (第4回/まち・みどり/優秀賞)
- メテオプラザ (七類港多目的ターミナルビル) (第4回/一般建築物/優秀賞)
- 玉湯川県単独砂防環境整備事業 (第5回/土木施設/優秀賞)
- 林間劇場しいの実シアター (第5回/一般建築物/優秀賞)
- 出雲国風土記 道しるべ事業 (第5回/工作物・その他/優秀賞)
- 白潟天満宮前ロータリー広場 (第5回/土木施設/奨励賞)
- 山代二子塚古墳 (第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 堀川遊覧 (第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋南詰め(八軒屋)公園 (通称:源助公園) (第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 舟つきの松とその周辺 (第6回/まち・みどり/特別賞)
- 島根県立美術館・岸公園・宍道湖袖親水型湖岸堤 (第7回/大賞)
- 忌部花街道 (第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江市立第一中学校周辺の並木及び石積み整備 (第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 橋本家住宅 (第7回/個人住宅/奨励賞)
- カラコロ工房 (第8回/大賞)
- 美保関青石畳通り (第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 沖泊漁港 漁業集落道 (第8回/土木施設/優秀賞)
- ウォーキング・トレイル はにわロード (第8回/土木施設/奨励賞)
- 曾田邸 (第8回/個人住宅/奨励賞)
- ヘルンの道整備 文豪記念碑サイン (第8回/工作物・その他/奨励賞)
- 松江北堀美術館 (第9回/民間建築物/奨励賞)
- 城山稲荷参道前の通り (第11回/まち・みどり/優秀賞)
- 松江しんじ湖温泉駅 (第11回/民間建築物/奨励賞)
- 美保関の屋号由来板 (第11回/工作物・その他/奨励賞)
- 青木にじが丘 (第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 田和山遺跡と共存する松江市保健医療福祉ゾーン (松江市立病院・松江市保健福祉総合センター) (第13回/大賞)
- 宍道湖景観を守るための嫁が島保全管理活動 (第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 花とヨシに託す宍道湖岸の景観づくり (第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 寺町地区のまちなみ環境整備事業 (第14回/土木施設/優秀賞)
- 松江市営住宅 萩田団地 (第14回/公共建築物/優秀賞)
- 江島大橋 (第14回/土木施設/奨励賞)
- Audi山陰 (第14回/民間建築物/奨励賞)
- 荒木文之助商店 (第14回/民間建築物/奨励賞)
- 宍道湖夕日スポット (第15回/大賞)
- 蔵々 (第15回/民間建築物/優秀賞)
- 上乃木のけやき通り (第15回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江城二ノ丸のなんじゃもんじゃと松江洞院羅会 (第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 松江高専「学びの庭」 (第15回/公共建築物/特別賞)
- 松江市役所美保関支所 (第16回/公共建築物/優秀賞)
- ほし柿の里「畑地区」 (第16回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江市島根町加賀の公共施設群 (第17回/公共建築物/優秀賞)
- 松江水燈路 (第17回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- 玉湯川の桜並木 (第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 京島の松 (第18回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 本庄水辺の楽校 (第19回/土木施設/奨励賞)

- 松江市中心市街地商店の引き戸「取っ手飾り」 (第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー) (第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- ごうぎんカラコロ美術館 (第21回/民間建築物/奨励賞)
- 松江城の見える夜景 (第22回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 広岡川改修工事 (第22回/土木施設/奨励賞)
- 松江歴史館 (第22回/公共建築物/奨励賞)
- 島根県庁舎「平成の耐震改修」 (第22回/公共建築物/奨励賞)
- 天神川水門 (第23回/大賞)
- 島根県立図書館駐輪場 (第23回/公共建築物/優秀賞)
- 玉造温泉看板 (第23回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 松江城近くの道路標識 (第24回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 八雲ゆう遊こいのぼり (第24回/まち・みどり/奨励賞)
- 小泉八雲記念館 (第24回/公共建築物/奨励賞)
- 松江市総合体育館 (第25回/公共建築物/奨励賞)
- 大手前通りのサイン (第26回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 武家屋敷 (第26回/公共建築物/奨励賞)
- こぼと保育園 (第26回/民間建築物/奨励賞)
- 石積みの千本ダム (第27回/土木施設/特別賞)
- 水面と街並みの調和を図った護岸 (米子川) (第29回/土木施設/優秀賞)
- 松江堀川の家 (第29回/民間建築物/奨励賞)
- 加島茶舗 (第30回/民間建築物/優秀賞)
- 茶屋前橋 (第30回/土木施設/奨励賞)

## 浜田市

- THE WEST HORIZON (第1回/工作物)
- 浜田市世界こども美術館 (第4回/一般建築物/奨励賞)
- みずは楽器 (第8回/民間建築物/奨励賞)
- 石正美術館 (第9回/公共建築物/奨励賞)
- 熊ヶ谷棚田 (第10回/工作物・その他/優秀賞)
- 浜田美都線「ハートフルロードしまね」 (第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 高野の家 (第13回/個人住宅/奨励賞)
- 海老谷桜 (第16回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 空谷の棚田 (第20回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 浜田市立中央図書館 (第21回/公共建築物/優秀賞)
- 三隅公園のつつじ (第22回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 島根県立浜田高等学校第二体育館 (第22回/公共建築物/優秀賞)
- まぼろしの広浜鉄道「今福線」 (第23回/まち・みどり・活動/奨励賞)

## 出雲市

- 高瀬川沿い町並み整備事業 (第1回/まちなみ)
- 出雲文化伝承館 (第1回/公共建築物)
- 大社町サイン整備事業 (第1回/工作物)
- 島根医科大学築地松 (第2回/緑化・修景)
- 斐川町築地松 (第2回/緑化・修景)
- 矢尾・日下景観づくり活動 (第3回/大賞)
- くすのき広場 (第3回/土木施設/奨励賞)
- 荒神谷史跡公園 (第3回/土木施設/奨励賞)
- 佐田すずばのプラン須佐神話ゾーン整備事業 (第4回/まち・みどり/優秀賞)
- 西林木の家 (第4回/個人住宅/奨励賞)
- 平田市と木次町における公園整備活動 (第4回/工作物・その他/特別賞)
- 馬木北町まちなみづくり活動 (第5回/まち・みどり/優秀賞)
- 中島邸 (第5回/個人住宅/奨励賞)
- 五右衛門川多自然型川づくり (第6回/土木施設/奨励賞)
- 大社文化プレイス (第8回/公共建築物/優秀賞)
- 町道岐久海岸線の土留擁壁及び切土法面緑化 (第8回/まち・みどり/奨励賞)
- 小村邸 (第9回/個人住宅/奨励賞)
- 出雲無自性館 (第9回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町田園空間博物館 施設案内板 (第9回/工作物・その他/奨励賞)
- 原鹿の旧豪農屋敷 (第10回/大賞)
- 高瀬川周辺の整備事業 (第11回/大賞)

- 一畑電鉄大津町駅 (第11回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町立図書館 (第11回/公共建築物/優秀賞)
- 鷺浦の集落 (第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 宍道湖ネイチャーランド湖岸堤 (第12回/土木施設/奨励賞)
- 海辺の多伎図書館 (第12回/公共建築物/奨励賞)
- 木綿街道の町並み (第13回/まち・みどり/優秀賞)
- 荒神谷博物館 (第13回/公共建築物/優秀賞)
- パークタウン出雲 (第14回/まち・みどり/奨励賞)
- 伊藤邸 (第14回/個人住宅/奨励賞)
- 島根県立古代出雲歴史博物館 (第15回/大賞)
- 神戸川乙立地区河川災害関連工事 (第16回/土木施設/優秀賞)
- 矢尾・日下景観づくり活動 (第16回/景観づくり貢献賞)
- お茶の里「唐川」 (第17回/大賞)
- 神迎の道の会の景観づくり活動 (第17回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 新しい神戸堰、神戸堰橋 (第18回/土木施設/優秀賞)
- 吉栗の郷 魚道堰とその周辺景観 (第19回/まち・みどり/優秀賞)
- 出雲大社 門前町の日よけのれん (第20回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 木綿街道の町並み (第20回/景観づくり貢献賞)
- 山本家住宅と民芸館 (第21回/民間建築物/優秀賞)
- 一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー) (第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 出雲大社門前 神門通り (第21回/土木施設/奨励賞)
- 浜山保育園 (第24回/民間建築物/優秀賞)
- "神々の国への玄関宿" 竹野屋 (第25回/民間建築物/奨励賞)
- 浜山あまつひ保育園 (第28回/民間建築物/優秀賞)
- NIPPONIA 出雲鷺浦 漁師町 (第28回/民間建築物/奨励賞)
- 布野邸 (第29回/民間建築物/優秀賞)
- 竹野屋旅館 (第29回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- KIRARAモニュメント (第30回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- art office makihara (第30回/民間建築物/奨励賞)

## 益田市

- 益田パルカディア・インテリジェンスセンター (第2回/公共建築物)
- 城市家 (第6回/個人住宅/奨励賞)
- 高津川の水制工作物「聖牛」 (第7回/工作物・その他/特別賞)
- 匹見川床止工 (第9回/土木施設/奨励賞)
- 匹見川護岸工事 (第10回/土木施設/奨励賞)
- 旧割元庄屋 美濃地屋敷 (第13回/公共建築物/優秀賞)
- 中垣内の棚田 (第13回/まち・みどり/奨励賞)
- 水仙の花咲く里づくり (第14回/大賞)
- 島根県芸術文化センター・グラントワ (第14回/大賞)
- 新しい鏝絵の息吹 (第17回/活動・工作物・その他/特別賞)
- 匹見川の断崖に建つ家 (第18回/民間建築物/優秀賞)
- 土木遺産「高津川に架かる高角橋」 (第23回/土木施設/奨励賞)
- 宮ヶ島・衣毘須神社「島根のモンサンミッシェル」 (第27回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 益田市の「グラントワ通り」 (第27回/土木施設/奨励賞)
- 往還道(七曲がり道) 整備 (第29回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 美濃のひまわり (第29回/まち・みどり・活動/奨励賞)

## 大田市

- 大森町町並み保存事業 (第1回/まちなみ)
- 自動販売機等修景 (第5回/工作物・その他/奨励賞)
- 大田市立図書館 (第6回/一般建築物/優秀賞)
- なかもろ館 (第10回/民間建築物/優秀賞)
- 重平谷東谷川火山砂防工事 (第10回/土木施設/奨励賞)
- 仁摩町生涯学習センター・仁摩図書館 (第12回/公共建築物/優秀賞)
- プラハウスワークステーション (第12回/民間建築物/優秀賞)
- 掛戸松島の一木松再生 (第14回/工作物その他・活動/優秀賞)
- 路庵 (第15回/民間建築物/奨励賞)

- 石見銀山世界遺産センター (第18回/公共建築物/優秀賞)
- ヨズクハデ (第18回/まち・みどり/奨励賞)
- 大田市立北三瓶小中学校 校舎保全活動 (第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 大森町町並み保存事業 (第20回/景観づくり貢献賞)
- 大森座 (第23回/民間建築物/優秀賞)
- 世界遺産ユネスコマーク 標示サイン (第25回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動 (第25回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 温泉津 登り窯 (やきもの里) (第26回/民間建築物/優秀賞)
- 浄善寺の大イチョウ (第27回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 三瓶東の原「石見ワイナリー」 (第27回/民間建築物/優秀賞)

## 安来市

- 和鋼博物館 (第1回/公共建築物)
- 糺市営住宅 (第2回/公共建築物)
- 金屋子神話民俗館及び案内サイン (第4回/一般建築物/優秀賞)
- 黒田川川単独砂防整備事業 (第5回/土木施設/優秀賞)
- 並河家土蔵改修 (第5回/個人住宅/奨励賞)
- 古代出雲王陵の丘景観づくり活動 (第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 後藤家 (旧宮田家) (第10回/個人住宅/優秀賞)
- ハーモニータウン汐彩の親水護岸・遊歩道・植樹帯 (第11回/土木施設/優秀賞)
- 出雲織・のき白鳥の里 (第12回/公共建築物/優秀賞)
- 観光交流プラザ アラエッサノYASUGI (第17回/公共建築物/奨励賞)
- ふるさと母里 (第22回/民間建築物/優秀賞)
- 伯太チューリップ (第23回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さぎの湯荘 別邸「鷺泉」 (第25回/民間建築物/優秀賞)
- 安来市広瀬町のシバザクラ (第26回/まち・みどり・活動/優秀賞)

## 江津市

- ミルキーウェイ・ホール (第3回/工作物・その他/奨励賞)
- 今井美術館 (第4回/一般建築物/奨励賞)
- 水ふれあい公園「水の国」(第5回/大賞)
- 堀江邸 (第6回/個人住宅/奨励賞)
- 総合福祉施設ミレ青山 (第8回/民間建築物/奨励賞)
- 江津道路 (第12回/土木施設/奨励賞)
- 旅館ぬしや (第13回/民間建築物/優秀賞)
- 波積ふれあいホール (第18回/公共建築物/奨励賞)
- ワークくわの木 江津事業所 (第20回/民間建築物/優秀賞)
- 江津本町堂街道 歴史と共に (第21回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- シビックセンターゾーン (第23回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 千丈溪自然観察モデルコース 棧道 (第28回/土木施設/優秀賞)
- 江津ひとまちプラザ「パレットごうつ」 (第28回/公共建築物/優秀賞)

## 雲南市

- 三刀屋川河川環境整備事業 (第1回/公共土木)
- 平田市と木次町における公園整備活動 (第4回/工作物・その他/特別賞)
- JR木次線トロッコ列車「奥出雲おろち号」 (第7回/工作物・その他/優秀賞)
- アトリエHEARTH (第7回/個人住宅/奨励賞)
- 出雲湯村温泉元湯公衆浴場 (第10回/民間建築物/奨励賞)
- 多根の茅葺き屋根の民家 (第11回/個人住宅/奨励賞)
- 斐伊川 木次水辺の楽校 (第13回/土木施設/奨励賞)
- 鉄の歴史村の町並み (第14回/まち・みどり/優秀賞)
- 山王寺の棚田 (第15回/まち・みどり/優秀賞)
- 木次大橋と周辺河川環境 (第15回/まち・みどり/奨励賞)
- 菅谷たたらとカツラの木 (第16回/大賞)
- 堀江家住宅 (第16回/民間建築物/奨励賞)
- 小原橋 (第17回/土木施設/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～ (第20回/土木施設/優秀賞)

- 人間交流センター (第20回/公共建築物/優秀賞)
- 森の中の家 (第20回/民間建築物/奨励賞)
- 斐伊川堤防桜並木 (第22回/大賞)
- 斐伊川吉井堰遺構 (第22回/土木施設/優秀賞)
- 雲南地蔵街道 (第22回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 善徳寺の大クスノキと鐘つき堂 (第25回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 斐伊川潜水橋 (第26回/土木施設/優秀賞)
- 加茂岩倉遺跡ガイダンス (第26回/公共建築物/優秀賞)
- 永井隆記念館 (第29回/公共建築物/優秀賞)
- くりまゆり (第30回/まち・みどり・活動/優秀賞)

## 奥出雲町

- 一般国道314号 奥出雲おろちループ (第2回/公共土木)
- 中国デザイン専門学校横田町セミナーハウス (第3回/一般建築物/奨励賞)
- 重国住宅団地 (第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 日刀保たたらと島上木炭鋸工場 (第16回/民間建築物/優秀賞)
- 船通山に咲くカタクリの花と「横田山の会」 (第16回/工作物・その他・活動/優秀賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ (第18回/大賞)
- 奥出雲 鉄の彫刻美術館 (第18回/公共建築物/奨励賞)
- 雲南警察署阿井駐在所 (第19回/公共建築物/優秀賞)
- 斐伊川源流部の自然を活かした水辺空間 (第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～ (第20回/土木施設/優秀賞)
- 奥出雲町立鳥島小学校 (第20回/公共建築物/奨励賞)
- 鬼の舌震いの「恋吊橋」(第21回/土木施設/奨励賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ (第25回/景観づくり貢献賞)
- たたら製鉄の歴史が刻まれた大原新田の棚田 (第26回/まち・みどり・活動/奨励賞)

## 飯南町

- 東三瓶フラワーバレー事業 (第1回/緑化・修景)
- ダム建設に伴い、移築された住宅 (第6回/大賞)
- 小田川川単独砂防環境整備事業 (第7回/土木施設/優秀賞)
- 中山間地域研究センター (第11回/公共建築物/奨励賞)
- 志津見大橋 (第13回/土木施設/優秀賞)
- 銀山街道の古民家「倉屋」(第16回/まち・みどり/奨励賞)
- 島根県立飯南高校寄宿舎 (第23回/公共建築物/優秀賞)

## 川本町

- 悠呂ふるさと会館+かわもと音戯館 (第6回/一般建築物/優秀賞)

## 美郷町

- 大浦橋 (第1回/公共土木)
- 潮谷川砂防工事 (第11回/土木施設/奨励賞)
- 信喜橋 (第12回/土木施設/奨励賞)
- 主要地方道川本波多線邑智大橋 (第15回/土木施設/優秀賞)
- 「伝統芸能と光の祭典」都賀・長藤地域の取組み (第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- ふるさとおおち伝承館と前川桜 (第18回/まち・みどり/奨励賞)
- 美郷町サテライトオフィス「みさとと。ネスト」 (第30回/公共建築物/奨励賞)
- 「野間の雲海」案内看板ほか～美郷町魅力再発見プロジェクト「みさとと。」デザインの表出～ (第30回/屋外広告物・その他/奨励賞)

## 邑南町

- 羽須美村立羽須美中学校 (第4回/一般建築物/奨励賞)
- はすみ文化プラザ (第5回/一般建築物/奨励賞)
- 石見やかみ地区営ふるさと水と土ふれあい事業 (第7回/土木施設/奨励賞)
- 原山 雲海ロード (第9回/まち・みどり/奨励賞)
- 矢上 鹿子原新堤 (第9回/土木施設/奨励賞)
- 羽須美の棚田 (上田・平佐) (第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 矢上交流センター (第19回/公共建築物/優秀賞)

- 茅葺きのいえ (第19回/民間建築物/奨励賞)
- 天国に一番近い里 (第21回/大賞)
- 砂田川ふるさと砂防事業 (第24回/土木施設/奨励賞)
- 宇都井駅公園 (第30回/まち・みどり・活動/大賞)
- 天国に一番近い里 (第30回/景観づくり貢献賞)

## 津和野町

- 堀家修景事業 (第1回/緑化・修景)
- 津和野川こいの散歩道 (第3回/土木施設/優秀賞)
- 森鷗外記念館 (第3回/一般建築物/優秀賞)
- 道の駅「シルクウェイにちはら・リバーサイド鮎のよしみち」(第7回/一般建築物/奨励賞)
- 津和野郵便局 (第7回/一般建築物/奨励賞)
- 麓耕つづじの里 (第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 津和野 殿町通り (第9回/土木施設/優秀賞)
- 安野光雅美術館 (第9回/公共建築物/優秀賞)
- 津和野の魅力ある夜の景観づくり活動 (第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 畑あじさいロード (第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 津和野川河川災害復旧助成事業名賀川工区 (第24回/土木施設/優秀賞)
- 医食の学び舎 旧畑迫病院 展示室 (第25回/大賞)
- 津和野藩校養老館 (第27回/公共建築物/優秀賞)
- 麓耕つづじの里 (第30回/景観づくり貢献賞)

## 吉賀町

- 大井谷の棚田 (第9回/大賞)
- 大井谷の棚田 (第16回/景観づくり貢献賞)
- 旧道面家住宅 (第23回/民間建築物/奨励賞)
- ひがん花の里 (第27回/まち・みどり・活動/奨励賞)

## 海士町

- 承久海道キンニャモニャセンター (第10回/公共建築物/奨励賞)
- レインボービーチ (第21回/土木施設/優秀賞)
- 旧海士町立崎小学校 (第21回/公共建築物/優秀賞)
- 村上家資料館 (第23回/公共建築物/奨励賞)
- 海士町立福井小学校校舎 (第24回/公共建築物/優秀賞)
- Entô (第30回/公共建築物/優秀賞)

## 西ノ島町

- 隠岐海遊園 (第1回/民間建築物)
- 西ノ島大橋 (第13回/土木施設/奨励賞)
- 鬼舞～放牧とヒメヒマワリと牧畑跡地保全～ (第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 西ノ島町「シャラ船」 (第21回/屋外広告物・その他/奨励賞)
- 新国賀トンネル (第25回/土木施設/優秀賞)
- 西ノ島コミュニティ図書館 (いかあ屋) (第26回/公共建築物/奨励賞)
- 大山隠岐国立公園 国賀浜園地園路 (第28回/土木施設/奨励賞)
- 西ノ島町庁舎 (第29回/公共建築物/奨励賞)

## 知夫村

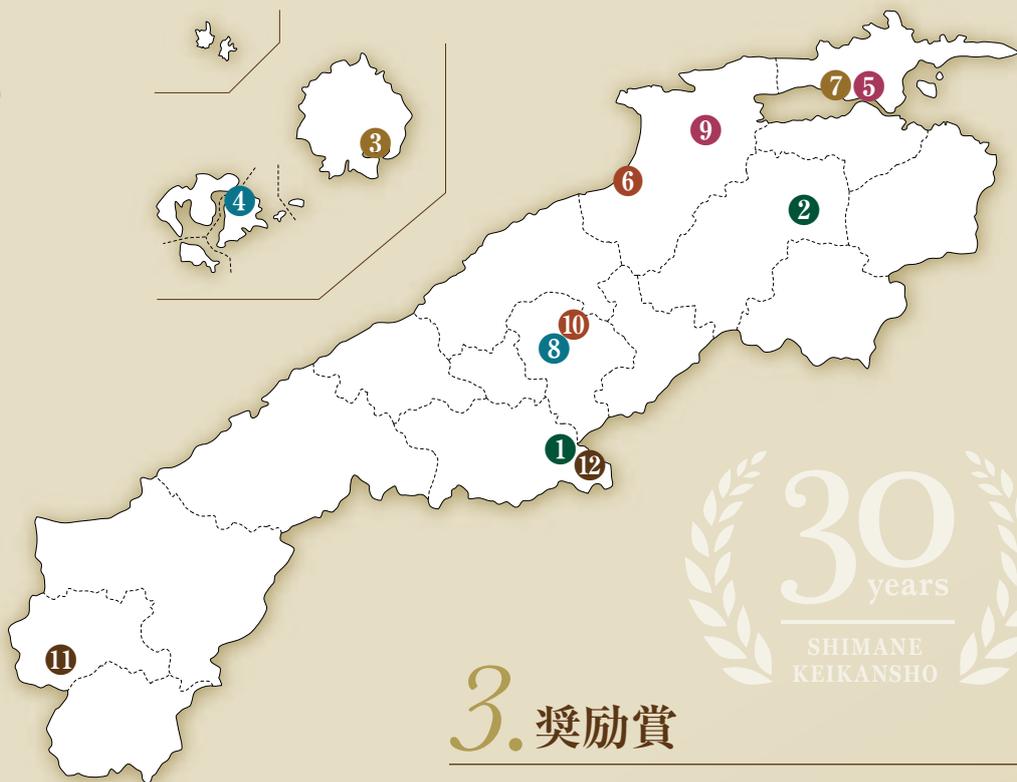
- 赤ハゲ山の野大根 (第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 知夫里島の橋「汐見橋」(第16回/土木施設/奨励賞)

## 隠岐の島町

- 村上家隠岐しゃくなげ園 (第3回/まち・みどり/特別賞)
- 藤野邸 (第14回/個人住宅/奨励賞)
- 佐々木家住宅 (第17回/公共建築物/優秀賞)
- 都万地区～屋那の松原と舟小屋～ (第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- 隠岐の大地の成り立ちと土木技術の歴史が学べる福浦トンネル (第27回/土木施設/優秀賞)
- 西郷岬灯台 (第27回/公共建築物/奨励賞)
- 隠岐温泉GOKA周辺 重栖平野・重栖川一帯「スイセンロード」(第28回/まち・みどり/優秀賞)
- 隠岐ユネスコ世界ジオパーク 中核・拠点施設 (隠岐ジオゲートウェイ) (第28回/公共建築物/奨励賞)
- 西郷大橋 (第30回/土木施設/優秀賞)

# しまね景観賞

第30回



## 1. 大賞

魅力ある地域景観の創出について、その貢献度が極めて大であり、模範的事例として広く紹介する必要があると認められるもの

**① 宇都井駅公園**  
(邑智郡邑南町宇都井)

## 2. 優秀賞

魅力ある地域景観の創出について貢献している建造物、活動等で特に優れているもの

まち・みどり・活動

**② くりまゆり**  
(雲南市大東町西阿用)

土木施設

**③ 西郷大橋**  
(隠岐郡隠岐の島町岬町～下西)

公共建築物

**④ Entô**  
(隠岐郡海士町福井)

民間建築物

**⑤ 加島茶舗**  
(松江市西茶町)

屋外広告物・その他

**⑥ KIRARAモニュメント**  
(出雲市多伎町多岐)

## 3. 奨励賞

魅力ある地域景観の創出について貢献している建造物、活動等で優れたもの、特別な配慮が認められるもの

土木施設

**⑦ 茶屋前橋**  
(松江市西浜佐陀町)

公共建築物

**⑧ 美郷町サテライトオフィス「みさとと。ネスト」**  
(邑智郡美郷町粕淵)

民間建築物

**⑨ art office makihara**  
(出雲市塩冶有原町)

屋外広告物・その他

**⑩ 「野間の雲海」案内看板ほか**  
～美郷町魅力再発見プロジェクト「みさとと。」デザインの出～  
(邑智郡美郷町粕淵 ほか)

## 4. 景観づくり貢献賞

(概ね5年に1回表彰)

過去に受賞した物件の中で、受賞後も引き続き良好な景観づくりを行っているもの

【第8回(H12) 優秀賞】

**⑪ 麓耕つつじの里** (鹿足郡津和野町耕田)

【第21回(H25) 大賞】

**⑫ 天国に一番近い里** (邑智郡邑南町上口羽)

[後援] 島根県市長会・島根県町村会・島根県教育委員会・島根県市町村教育委員会連合会・(公社)島根県観光連盟・島根県商工会連合会・(一社)島根県建設業協会・(一社)島根県建築技術協会・(一社)島根県建築士事務所協会・(一社)島根県建築士会・(一社)島根県住まいづくり協会・(一社)島根県測量設計業協会・島根県広告美術協同組合・(一財)日本造園修景協会島根県支部・(一社)島根県造園協会・(一社)日本造園建設業協会島根県支部・西日本旅客鉄道(株)米子支社・一畑電気鉄道(株)朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局・中国新聞社・産経新聞社・山陰中央新報社・新日本海新聞社・共同通信社松江支局・時事通信社松江支局・建設興業タイムス社・島根日日新聞社・NHK松江放送局・BSS山陰放送・TSKさんいん中央テレビ・日本海テレビ・エフエム山陰・島根県ケーブルテレビ協議会

[主催] 島根県

令和5年2月

企画・編集 / 島根県土木部都市計画課